

学校だより

第 10 号

令和 6 年 12 月 20 日 発行
京都府立向日が丘支援学校
京都府長岡京市今里南平尾 8-1
Tel 075-951-8361
Fax 075-951-8362

<https://www.kyoto-be.ne.jp/mukougaoka-s/cms/>



いつも本校の教育に御声援をいただき、ありがとうございます。

本日で、1年で1番長い2学期が終了します。

行事も多かった2学期ですが、保護者等の皆様、地域の皆様のたくさんの励ましをいただき、充実した学期になりました。

11月1日（金）2日（土）に開催した「むこうがおかフェスタ」は「つなげよう！New むこうがおか Go to R9」をテーマに開催することができました。昨年度、引っ越しをしてきてすぐ開催した「お披露目学校祭」を経て、今年は「つながる学校祭」がテーマで、300名以上の方に御来校いただきました。保護者等の皆様はもちろん、地域の皆様、関係機関や学校の皆様等に、発表やコーナー運営に協力していただき、また、子ども達がこの地で元気に活躍している姿を御覧いただくことができました。この場をお借りして、皆様にお礼を申し上げます。

さて、その学校祭2日目の土曜日には、長法寺小学校の児童さんとお母さまがお二人で来られていました。今年度は、長法寺小学校と本校との交流がさらに本格的になり、学校祭の少し前にも本校に来てくれていた児童さんでした。聞けば、「この前の学校祭のリハーサルの時にも来て、とっても楽しかった。でも、全部回れなかったので残念だった。全部回りたくて、今日はお母さんを誘って来た。でもやっぱり今日も全部は回れなくて悔しい。」とのことでした。

学校間で設定した「交流及び共同学習」の枠を超えて、自分の考えで、お休みの日に、お母さまを誘って、再び本校に遊びに来てくれたということを知り、驚くと同時に感激しました。また、お子さんのその気持ちを大切に、一緒に来てくださったお母さまにも感謝の気持ちでいっぱいになりました。仲良くしよう、お互いを尊重しよう、共に支え合おう、これらは「交流及び共同学習」の意義で、とても大切なことですが、そんなことを言わなくても、子ども達同士が、自分達の力で相手のことを知り、お互いに頑張っていることを知り、お互いを励まし合う、「交流及び共同学習」が一つ上の段階に入ってきたのかもしれないと思いました。

このエピソードに現れるように、子ども達の活躍と可能性を見ていると、新しい年も、向日が丘支援学校はさらに魅力的な学校になっていくと確信しています。

皆様、どうぞよい年をお迎えください。3学期始業式に笑顔で再会しましょう。

校長 飯田 英美子



中学部 冬の祭典

12月9日（月）から11日（水）までの3日間、中学部では冬の祭典が行われました。授業では同じグループの友達と協力し、コーナー発表の準備や進行の練習に取り組みました。本番では、自然と互いを意識して動くことができたり、お客さんを誘導したり等、積極的に授業に参加する生徒が多くみられました。また、自分達がお客さんになる場面では「楽しい！」「またやってみたい！」等、多くの声が上がっており、笑顔で溢れる3日間でした。保護者の皆様、御来店いただき、誠にありがとうございました。

